

地域福祉学習事業

町内の各小中学校（5校）を指定し、地域ぐるみで生徒・児童を守り育てようとする取り組みを支援することにより、共に支えあう地域社会づくりを推進することを目的に「地域福祉学習事業」を支援しています。

平成24年度 活動実践報告

神戸小学校

【目的】

- 幅広い体験や活動を通して、他を思いやる心をもち、進んで行動する児童を育成する。

【内 容】

5年生

- 障がい者体験や高齢者体験を通して、身体の不自由さを実感し、自分にできる福祉について考えたり、調べたりし、誰に対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にことができる。
- 障がいのある方の話を聞く。（6月）
- 体験したことや調べたことを資料にまとめ発表をする。（校区祭）
- 幼児園訪問（7月、2月：神戸幼稚園）
- デイサービスセンター、グループホーム訪問（7月、2月：夢の郷）
- 障がい者福祉支援施設訪問（2月：もちのき園）

【成 果】

- 障がいをもった方やお年寄り、幼稚園の子とふれあう等の幅広い体験や活動を通して、他を思いやる心をもち、進んで助け合う児童が育ってきた。

○ 障がいのある方のお話を聞く（後藤政幸さん）



○ 高齢者福祉施設訪問（夢の郷）



デイサービスセンターの方との交流

○ 障がい者福祉体験・発表（校区祭）



車いす体験・紹介



高齢者疑似体験・紹介



○ 障がい者福祉支援施設訪問（もちのき園）



下宮小学校

【目的】

- ・様々な人とのふれあいや体験的な活動を通して、福祉の心を養い、進んで福祉活動に参加しようとする態度を育てる。

【内容】

総合的な学習の時間

- ・自分と立場の違う人のことを理解し、思いやりのある行動とはどんなことなのかを考え、実践意欲を高める。
- ①「高齢者、妊婦、障がいのある方々の疑似体験」
- ②「デイサービスセンター訪問」
- ③福祉について、学んだことを新聞にまとめる。



【成果】

- ・デイサービスセンターの訪問を通して、福祉について興味をもち、より正しい知識を身につけ、自分たちにできることは何かを考えることができた。
- ・障がいのある方や妊婦、高齢者疑似体験を通して福祉の心を養い、自分たちにできることを考え課題意識をもって進めることができた。



南平野小学校

【目的】

- ・福祉活動を積極的に推進し、福祉教育の充実を図る。

【内容】

- 美化活動（8月に実施）
- 心の教育推進活動（植物や生き物の世話やグリーンカーテン設置に伴うプランター整備や世話）
- 伝統文化、達人の技の継承（クラブ、農園等の栽培活動）
- 福祉学習「社会 総合的な学習 ともに生きる」
5、6年：障がいをもった方やお年寄りとの関わり方について体験や調べ学習。11月に発表会。
特別支援学級の児童と交流、町福祉センター、子ども支援センター訪問。
- 地域への訪問・交流を年間通して実施
- 学校行事への招待（運動会、感謝する会、校区祭、学習発表会）
- 福祉委員会…アルミ缶回収、一円玉募金、ペットボトルのキャップ収集



【成果】

- ・障がいをもった方やお年寄りとの関わり方についての学習を通して福祉活動に関する理解を深めることができた。
- ・地域人材を活用した伝統文化を学ぶ活動（クラブ）や各交流活動、環境の学習、整備を通して地域の方との触れ合いを深めると共に地域を知り、地域を大切にする気持ちが出てきた。

北小学校

【目的】

- ・高齢者や障がい者とのふれあいを中心とした福祉学習を意図的、計画的に工夫して実践することで、他への思いやる心を育てる。
- ・学校、保護者、地域との連携がより強化され、地域全体で支え合う温かい絆づくりを推進する。



【内 容】

- 「総合的な学習の時間」の活動の場で6年生を中心とした高齢者や障がいのある方とのふれあい活動の実施（学習発表会、特別養護老人ホーム「りんどう」訪問、高齢者・障がい者の生活擬似体験活動、四肢や視覚に障がいのある方の暮らしについて学ぶ、ひびきあいの学習）
- 異年齢集団による交流（1年生と北幼稚園の交流、ゆ～ゆ～班）
- 低学年を中心とした高齢者とのふれあい活動と交流～見守り隊の方の協力
- 祖父母参観、ふれあい広場など学校行事でのふれあい活動
- 授業、クラブ、環境整備、美化や畑作業での地域や保護者の方とのふれあい活動
 - ・校外学習時のふれあい…1～3年生の町内めぐりや町探検での交流
- 特別支援学級や特別に支援を要する児童の活動の充実と支援の研究



【成 果】

- ・高齢者や障がい者とのふれあいやお話を聞く活動、体験活動等を通して、高齢者や障がいを持つ方への理解を深め、他への思いやる心が育ってきた。
- ・学校、保護者、地域との連携がより強化され、地域全体で支え合う温かい絆づくりが推進できた。
- ・特別支援学級や特別に支援を要する児童への指導の在り方を学ぶことができた。



神戸中学校

【目的】

- ・福祉委員会が中心となり、山王祭やどんとこい祭りでゴミバスターズ（ゴミ拾い）を行い、祭りの会場を美しくすると共に生徒にボランティア精神がもてるようにする。
- ・美しい花を育て、演劇部がデイサービスセンターでの講演の際にプレゼントができるようにする。



【内 容】

- もちのき園との交流（作品づくり、花づくり）
- 校内美化（花づくり）
- 特別支援学級の生活単元活動の補助（花づくり、畑づくり）



【成 果】

- ・福祉委員会が中心となり、もちのき園（神戸町障がい者生活介護施設）を訪問し、福祉祭りに出品する作品と一緒に作った。
- ・特別支援学級の生徒が、きれいな花や作物を育てることで、優しい心を培ったり、感謝の気持ちをもてたりすることができた。